

1. センターを利用した教育研究実績

1) 学会誌等への掲載論文

農 場

- 坂井 勝 (2017) : 畑地の蒸発散の評価と予測, アグリバイオ10 : 52-55.
- 長菅輝義 (2017) : 温度応答からみたダイズの莖葉成長と水チャンネルとの相互関係, アグリバイオ 2017 1 : 47-51.
- 長菅輝義 (2017) : 微生物を活用した無肥料・無農薬栽培とダイズでの実践例, アグリバイオ 2017 2 : 63-65.

演 習 林

- 犬飼悠介・測上佑樹・松村直人 (2018) : 三重県における原木流通の地域特性－松阪市の原木市場を中心とした原木流通の現状と課題－. 中森研66 : 63-66.
- 有田貴洋・廣瀬裕基・沼本晋也・松村直人・島田博臣・野村久子 (2018) : 最新計測機器の実用化に向けた精度検証と高精度森林情報の取得. 中森研66 : 77-80.
- 廣瀬裕基・松村直人 (2018) : 深層学習を用いた地位指数区分推定手法の検討－三重県菰野町の事例－. 森林計画誌51 : 81-84.
- Naoto Matsumura (2018) : Does Resilience of the Forest Bring Prosperity to Local Regions?. J. For. Plann. 22 : 29-32.
- Yuki Hirose, Shinya Numamoto and Naoto Matsumura (2018) : Information Acquisition of Forest Resources Using Photographing from UAV : Case Study in the Mie University Forest, Hirakura. J. For. Plann. 22 : 33-37.
- Koji Nakayama and Naoto Matsumura (2018) : Ability Development Measured by the Fundamental Competencies for Working Persons and Effectiveness of Forest Volunteer Activities : Case Study of Forest Volunteer Activities of University Students in Niimi City, Okayama Prefecture. J. For. Plann. 22 : 63-75.
- Yuki Hirose, Shinji Kawata, Naoto Matsumura (2018) : Forest zoning criteria in conservation forest : Case study in Komono Town, Mie Prefecture. DOI : 10.15684/formath.17.002

水産実験所

- 松尾 怜・松沼瑞樹・本村浩之・木村清志 (2018) : トラギス科魚類ヤマユリトラギス (新称) *Parapercis kentingensis*の日本における記録. 魚類学雑誌, 65 (1) : 27-34. DOI : 10.11369/jji.17.036
- 木村清志 (2018) : 海産魚類レッドリストの概要. 魚類学雑誌, 65 (1) : 97-106.
- 宿女太志・岡田 誠・笹木大地・木村清志 (2018) : 三重県初記録ならびに分布北限記録更新のアジ科魚類4種. Nature of Kagoshima, 45 : 1 - 9. http://journal.kagoshima-nature.org/archives/NK_045/045-001.pdf
- 高橋夢加・岡田 誠・笹木大地・本村浩之・木村清志 (2018) : 熊野灘と東シナ海から得られた日本初記録のムロアジ属魚類*Decapterus kurroides*キツネアカアジ. 魚類学雑誌, 65 (2) : 181-

185.

- Suzuki, T., Kimura, S. and Shibukawa, K. (2018) : Two new lentic, dwarf species of *Rhinogobius* Gill, 1859 (Gobiidae) from Japan. Bull. Kanagawa prefect. Mus. (Nat. Sci.), 48 : 21 – 36.

練習船

- 奥村順哉・加藤亜花梨・柳田大地・中村 亨・石川 輝・倉島 彰・宮崎多恵子 (2018) : アオリイカ「アカイカ」(*Sepioteuthis* sp. 1) の視精度から推定したイカシバ産卵礁の水中視程. 水産増殖学会誌 水産増殖 (*Aquacult. Sci.*) 46 (1) : 53–60.
- 竹内佐智恵・吉田和枝・林 智世・松月正樹・中村 亨・奥村順哉・田中香月・前川陽一 (2018) : 看護学生のクリティカルにおける看護への思いおよびコンピテンシー観醸成において船上およびICUでの演習がもたらす影響. 三重大学地域人材教育開発機構三重大学高等教育研究第25号 : 23–30.
- 木村妙子・木村昭一・自見直人・角井敬知・富岡森理・大矢佑基・松本 裕・田邊優航・長谷川尚弘・波々伯部夏美・本間理子・細田悠史・藤本心太・倉持利明・藤田敏彦・小川晟人・小林 格・石田吉明・田中 颯・大西はるか・締次美穂・吉川晟弘・田中正敦・櫛田優花・前川陽一・中村 亨・奥村順哉・田中香月 (2018) : 三重県熊野灘の深海底生生物相. 平成29年度三重大学フィールド研究・技術年報16号 : 1–32.
- 奥村順哉・田中香月・中村 亨・前川陽一 (2018) : 練習船勢水丸 平成28・29年度CTD観測結果報告. 平成29年度三重大学フィールド研究・技術年報16号 : 33–80.
- 前川陽一・中村亨 (2018) : 平成29年度附属練習船勢水丸業務報告. 平成29年度三重大学フィールド研究・技術年報16号 : 129–132.
- Nishitani, G., Kosaka, Y., Nagai, S., Takano, Y., Kim, Y.O., Ishikawa, A. (2018) : An effective method for detecting prey DNA from marine dinoflagellates belonging to the genera *Dinophysis* and *Phalacroma* using a combination of PCR and restriction digestion techniques. Plankton and Benthos Research, 13 : 90–94.
- Ishii, K., Imai, I., Natsuike, M., Sawayama, S., Ishino, R., Liu, W., Fukusaki, K., Ishikawa, A. (2018) : A simple technique for establishing axenic cultures of centric diatoms from resting stage cells in bottom sediments. Phycologia, 57 : 674–679.

2) 口頭発表・ポスター発表

(1) 学会・研究会等

農 場

- 坂井 勝・高橋由奈・丸山篤志・取出伸夫 (2018) : 2層モデルを用いた畑地の土中水分・熱移動予測モデルの構築. 土壤物理学会. 北海道大学.
- 高橋由奈・坂井 勝・丸山篤志・取出伸夫 (2018) : 2層モデルの放射透過率と気孔コンダクタンスが畑地の地表面熱収支に与える影響. 土壤物理学会. 北海道大学.
- 鈴木萌香・坂井 勝・取出伸夫・三石正一 (2018) : スマートフィールドドライシメータを用いた

ダイズ栽培圃場の蒸発散量の推定. 土壤物理学会. 北海道大学.

- 高橋由奈・坂井 勝・取出伸夫 (2018) : 裸地土中の水分変化に基づく蒸発に対する地表面抵抗の推定. 農業農村工学会京都支部研究発表会. ウィンク愛知.
- 高橋由奈・坂井 勝 (2019) : HYDRUS-1Dと2層モデルを用いた畑地の土壌乾燥にともなう蒸発散速度変化の予測. 日本農業気象学会全国大会. 静岡県立大学.

演習林

- 犬飼悠介・瀧上佑樹・松村直人・石川智代 (2018) : 時系列分析を用いた三重県の原木市況の解析. 第8回中部森林学会. 長野県. 南箕輪村
- Yoshii, T., Numamoto, S., Shimada, H., Ishikawa, T. and Matsumura, N. (2019) : Evaluation of accuracy and cost of measuring forest resources using aerial photography by UAV. FORMATH RYUKYU 2019. 那覇市.
- Septaris Bernadetta Parhusip, Yuki, Hirose, Ebaye Mpiga Saint-Clair, Naoto Matsumura (2018) : Forest Zoning Map for Conservation and Recreation Purposes in Japanese Rural Forest Area; Case Study in Komono Town, Mie Prefecture. Japan SFEM 2018. Taitou, Taiwan.
- Yusuke Inukai, Yuki Fuchigami, Tomoyo Ishikawa, Naoto Matsumura (2018) : Analysis of current log market trends in Mie Prefecture, Japan. SFEM 2018. Taitou, Taiwan.
- Tatsuki Yoshii, Yushi Higashi, Shinya Numamoto, Yuki Fuchigami and Naoto Matsumura (2018) : Information acquisition and evaluation of forest resources using aerial photographing by UAV. SFEM 2018. Taitou, Taiwan.

水産実験所

- 木村清志・Nguan Van Quan・今村 央 (2017) : ベトナム・ハロン湾の魚類多様性. 魚類学会年会. 北海道大学.
- 松尾 怜・木村清志 (2017) : トウゴロウイワシ科ヤクシマイワシ属 *Atherinomorus capricornensis* (Woodland, 1961) の有効性. 魚類学会年会. 北海道大学
- 木村清志・吉川晟弘・安井伸太郎 (2017) : Taxonomic review of the genus *Kaiwarinus* Suzuki 1962 (Perciformes : Carangidae). 10th Indo-Pacific Fish Conference. パペーテ (タヒチ).
- 武田浩輔・後藤 亮・木村清志・半澤直人 (2018) : パラオ諸島に生息するトウゴロウイワシ科 *Atherinomorus* 属とノコギリハゼ科 *Ophiocara* 属魚類の分類学的検討. 日本動物学会東北支部大会. 山形市.
- 武田浩輔・後藤 亮・木村清志・小林大純・本村浩之・半澤直人 (2018) : パラオ諸島に生息するトウゴロウイワシ科 *Atherinomorus* 属とノコギリハゼ科 *Ophiocara* 属魚類の分類学的検討. 日本魚類学会年会. 東京都.
- 宿女太志・木村清志 (2018) : アジ科魚類ギンガメアジ属の系統関係および *Caranx bucculentus* の系統的位置. 日本魚類学会年会. 東京都.
- 高橋夢加・木村清志 (2018) : フィリピンから採集されたハマギギ科オオサカハマギギ属 (仮称) *Netuma* の1未記載種. 日本魚類学会年会. 東京都.

- 木村清志・吉川晟弘・安井伸太郎 (2018) : アジ科カイワリ属魚類の2未記載種と2名義種の有効性. 日本魚類学会年会. 東京都.

練習船

- 中村 亨・前川陽一・奥村順哉・田中香月・宮崎多恵子 (2018) : 種子島・屋久島周辺海域におけるアオリイカ人工産卵礁周辺の海洋環境. 平成30 (2018) 年度 日本水産学会秋季大会. 広島大学.
- 石川 輝・舟橋花奈・奥村順哉・西谷 豪 (2018) : 伊勢湾および三河湾の海底泥表層における *Skeletonema* 属休眠細胞の現存量と種組成. 2018年日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会. 創価大学.
- 宮嶋優里・松岡敷充・石井健一郎・石川 輝 (2018) : 伊勢湾奥部海底堆積物中における渦鞭毛藻シストと *Chaetoceros* 属休眠胞子の鉛直分布. 2018年日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会. 創価大学.
- Nishitani, G., Ishikawa, A. (2018) : An effective method for detecting prey DNA from the genera *Dinophysis* and *Phalacroma* by using two specific primer sets. The 18th International Conference on Harmful Algae, Nantes, France.
- Matsuda, T., Yamamoto, H., Shihongi, A., Kayama, M., Hidaka, K., Setou, T., Ishikawa, A., Kinoshita, Y., Tamiaki, H., Kashiya, Y. (2018) : Chlorophyll catabolism by pelagic nanoflagellates/amoebae feeding on *Prochlorococcus*. Joint meeting of the Phycological Society of America and the International Society of Protistologists, Vancouver, BC Canada.

(2) 講演会・シンポジウム等

農場

- 坂井 勝・大西一平・取出伸夫 (2018) : ポット栽培実験における蒸散速度の日変化に基づく水ストレス応答関数の推定. 農業農村工学会講演会. 京都大学.
- 高橋由奈・坂井 勝・取出伸夫 (2018) : デントコーン畑における蒸発散潜熱と地表面熱フラックスの変化. 農業農村工学会講演会. 京都大学.

演習林

- 松村直人 (2018) : 山の資源の見える化とICT技術の活用. みえの森林づくり講演会. 三重県.
- 松村直人・瀧上佑樹, 廣瀬裕基・犬飼悠介, 有田貴洋・石川智代 (2018) : ICTの活用による森林経営の高度化とスマート林業の構築. いわてスマート農業祭NEO. 岩手県.
- 松村直人・瀧上祐樹 (2018) : 山の資源の見える化とICT技術の活用. 平成30年度第1回環境農林水産フォーラム in 伊賀. 三重県.
- 松村直人 (2018) : 林業人材の育成における大学の役割. 2018年度第4回三重県の第一次産業に関する産官学連携セミナー講演. 津市.
- 松村直人 (2018) : 山の資源の見える化—スマート林業の構築に向けて—. 三重大学東紀州サテライトセミナー～ICTを活用した林業活性化構想について～. 三重県.

- 松村直人・瀧上祐樹・犬飼悠介・吉井達樹・石川智代（2019）：森林資源情報の整備とICT林業活性化について．第130回日本森林学会講演．新潟市．
- 松村直人（2019）：人口減少時代の森林計画とは．2050年を目指した森林管理計画のあり方－人口減少の時代を迎えて－ 2019年春季シンポジウム．新潟市．

3) 卒業論文・修士論文・博士論文

農 場

[卒論]

- 尾関健吾：熱パルスセンサーを用いた地表面近傍における土中熱フラックスの測定．
- 三口貴久代：畑地の土中水分変化を最適表示するデータ選択の検討．

演 習 林

[卒論]

- 東 裕司：地上レーザ計測を用いた森林情報の精度検証．
- 藤井 樹：小学生を対象とした森林環境教育プログラムの検討．
- 吉井達樹：UAVを用いた高精度森林情報の取得と応用の検討．

[修士論文]

- 犬飼悠介：三重県における原木価格の分析と原木流通の現状

練 習 船

[卒論]

- 湯浅優真：伊勢湾海底泥における中心目珪藻*Skeletonema*属休眠細胞のシード・ポピュレーションとしての機能性評価

[修士論文]

- 宮嶋優里：海底堆積物中の渦鞭毛藻シストからみた富栄養化シグナルの評価